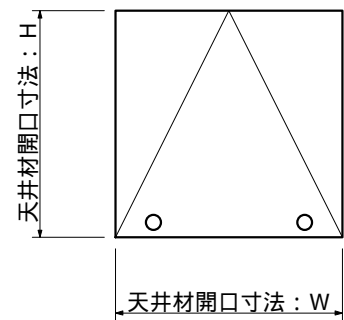


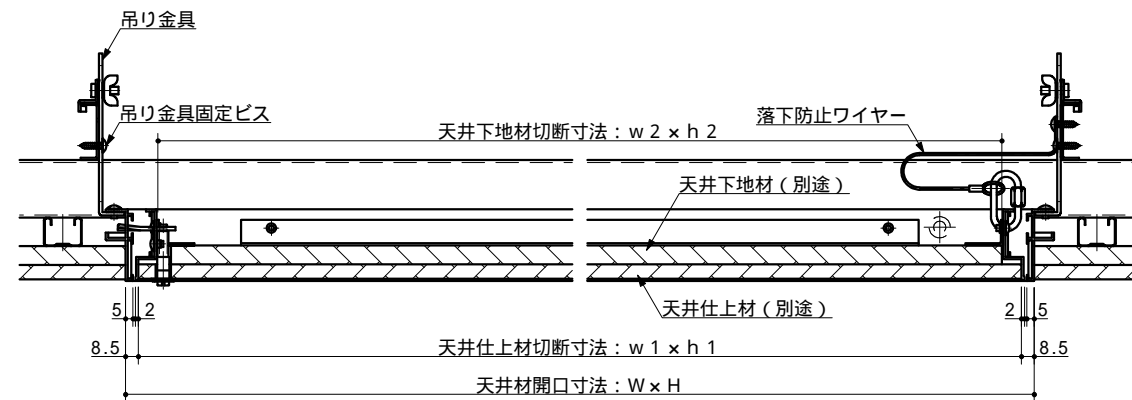
REX型

寸法表

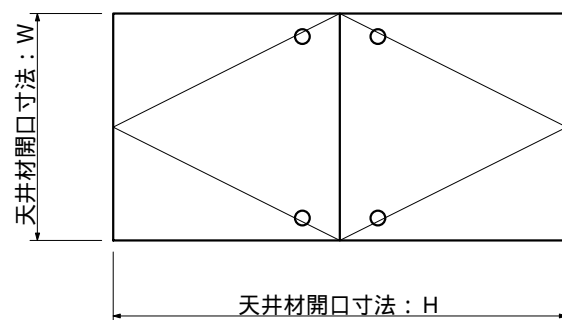
片開き



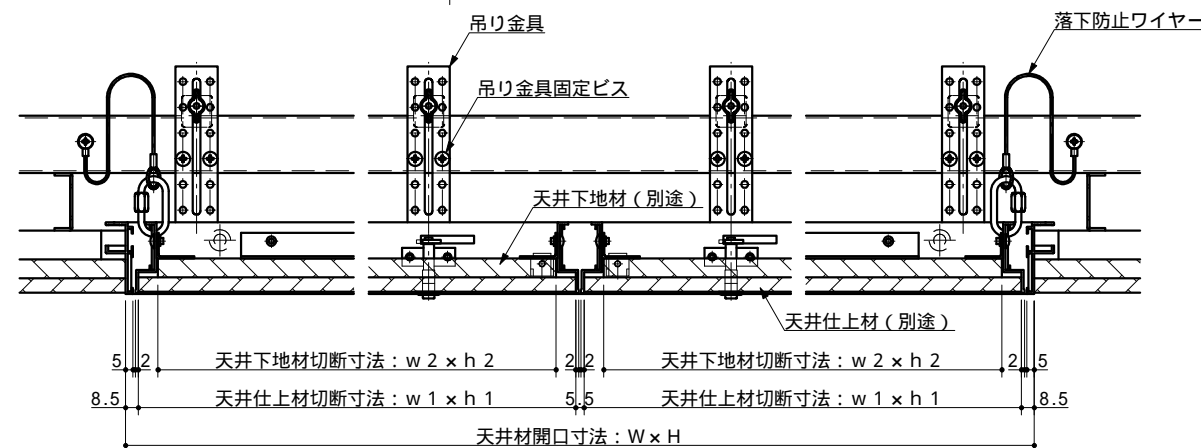
天井材開口寸法	天井材切断寸法	
	仕上材 w1 × h1	下地材 w2 × h2
W	w1 = W - 17	w2 = W - 43
H	h1 = W - 17	h2 = W - 43



観音開き

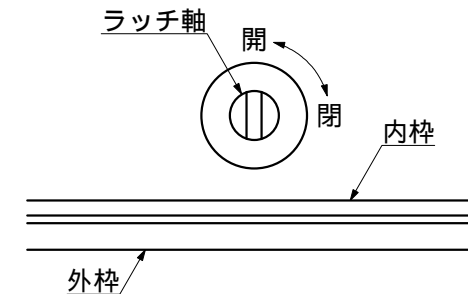


天井材開口寸法	天井材切断寸法	
	仕上材 w1×h1	下地材 w2×h2
W	w1=W-17	w2=W-43
H	h1=(H-22.5)÷2	h2=(H-74.5)÷2



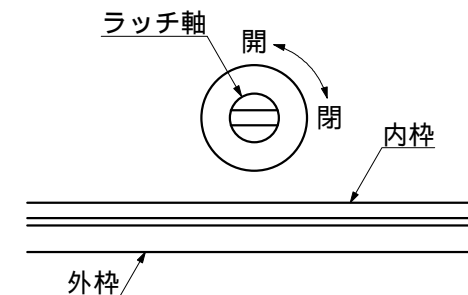
添付部品	片開き	観音開き
化粧リング	2ヶ	4ヶ
落下防止ワイヤー	2本	4本
落下防止ワイヤー取付ビス 	2本	4本
吊り金具（フック・蝶ナット付）	6set	12set
吊り金具取付ビス 	6本	12本
吊り金具固定ビス 	12本	24本
足形図注意シール	1枚	2枚

解錠



コイン等でラッチ軸を90°左に回して下さい。

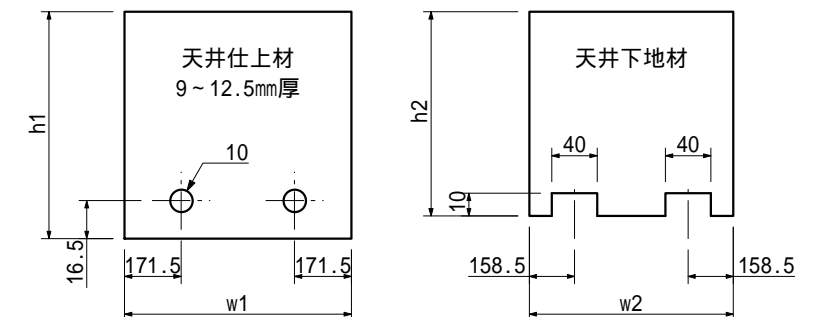
施錠



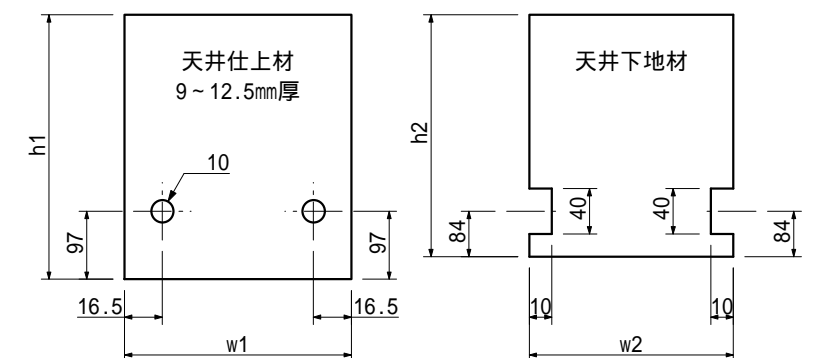
コイン等でラッチ軸を90°右に回してロックし、
内枠が開かないことを確認して下さい。

内枠側天井材の加工寸法

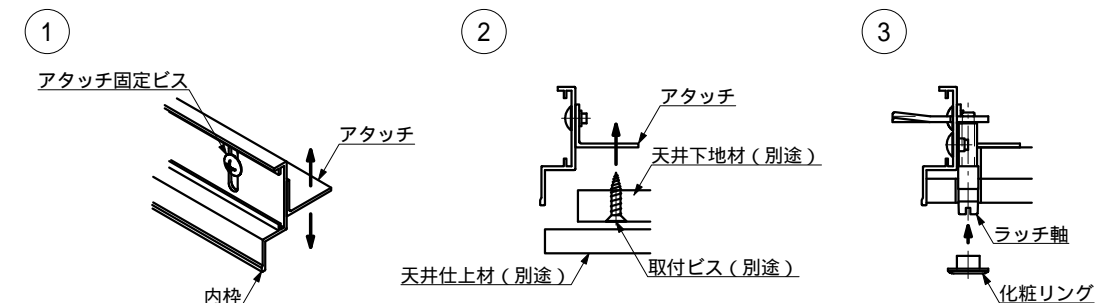
片開き



観音開き



内枠への天井材取り付け方法



アタッチ固定ビスを緩め
天井材の厚さに合わせて
アタッチをスライドさせ
て下さい。

適用天井仕上材材板厚：9mm～12.5mm（仕上材+下地材：25mm）

⚠ 使用上の注意

次のことを守って下さい。
点検口の落下・破損の恐れがあり危険です。

屋内専用の天井点検口です。

重量物の天井材を使用する際には、当社担当に問い合わせてください。

＜参考＞内枠1枚あたりの天井材許容重量約15Kg（石膏ボード12.5mm×2枚）

天井点検口の用途以外に使用しないで下さい。

点検口の外枠や内枠に乘ったりぶらさがったりしないで下さい。
点検口に重量物を置けたりしないで下さい。

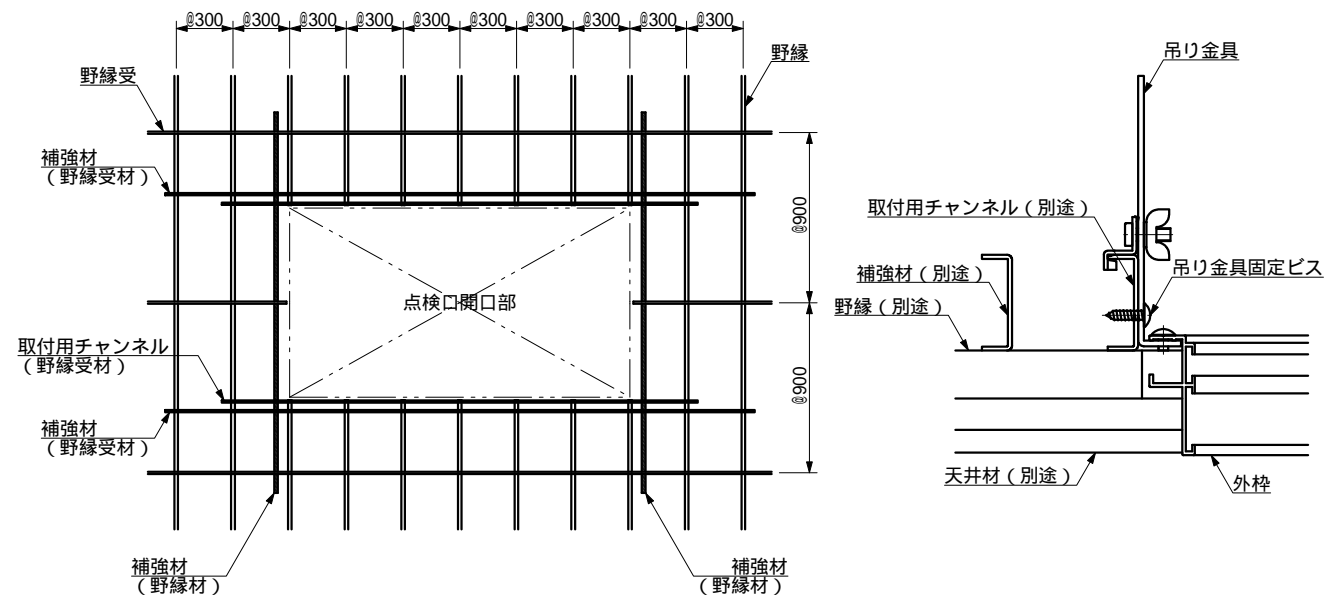
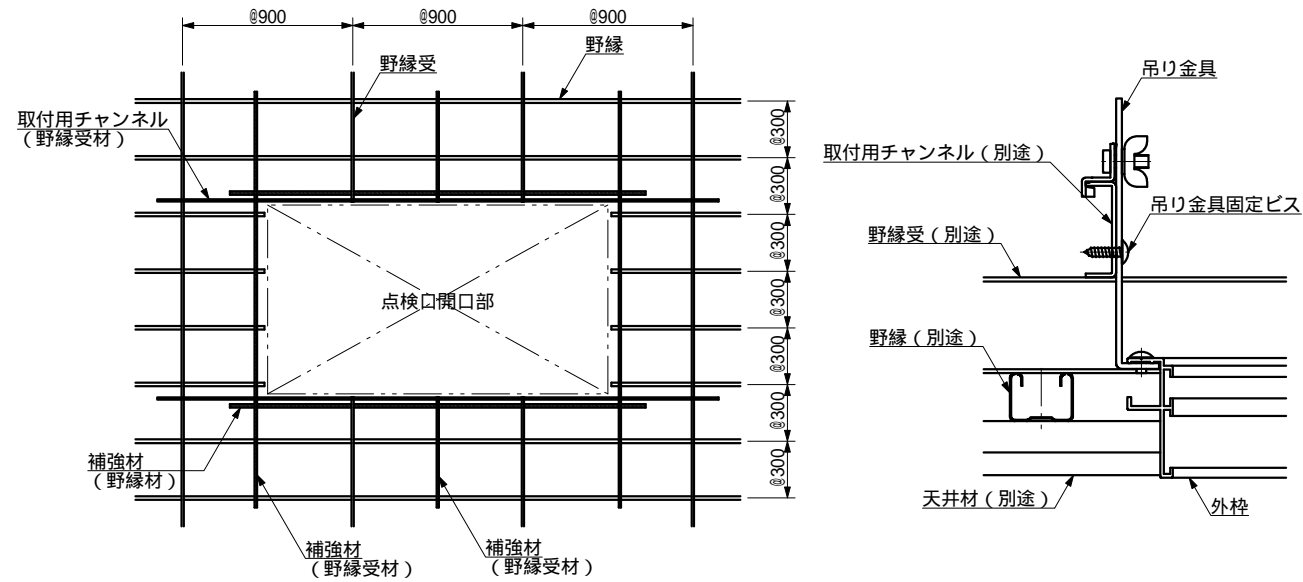
点検口に重量物を取り付けしないで下さい。
内熱の急な閉閉はしないで下さい。

内枠の急な開閉はしないで下さい。
点検口から離れる時は施錠を確実に行って下さい。

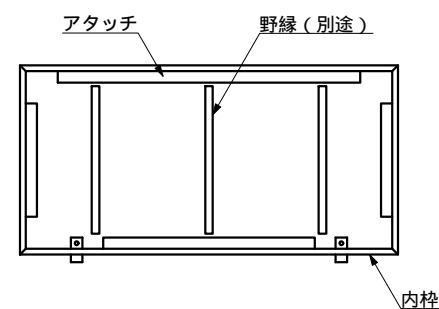
天井材開口部補強例

⚠ 守って下さい

開口部には必ず補強をおこなって下さい。
取付用チャンネルは、傾き・グラつきがないよう確実に取り付けて下さい。



内枠補強について

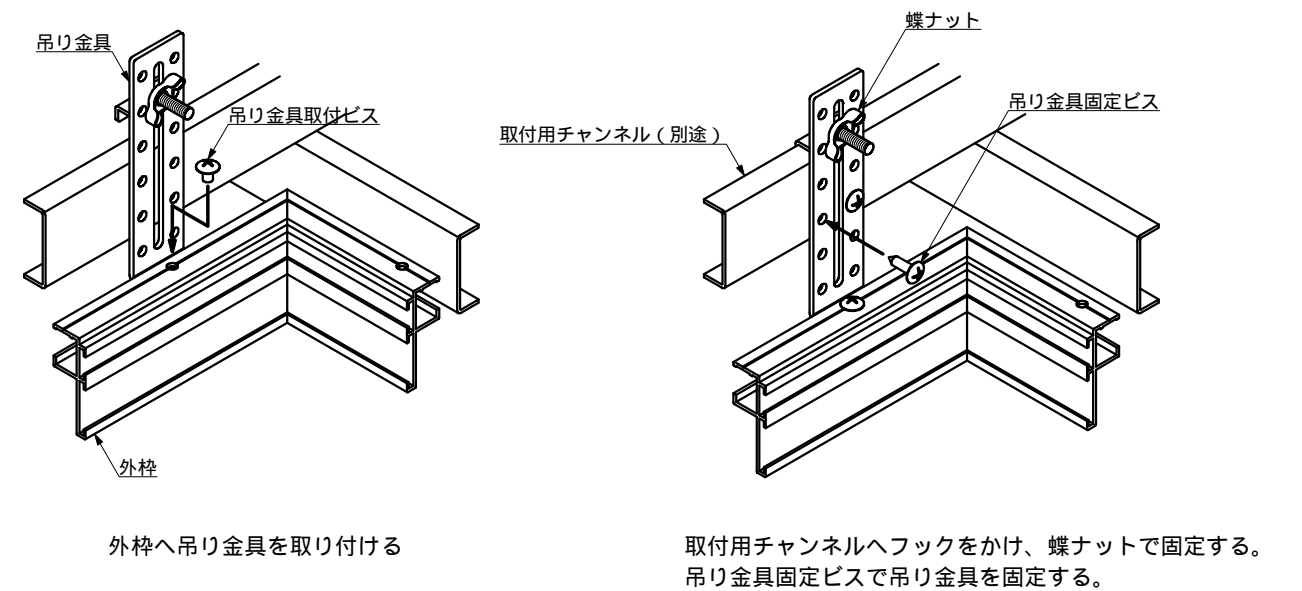


内枠へ取り付けた天井材のたわみを防止するために
天井材裏側へ天井部野縁と同間隔で野縁等を取り付
けて補強を行って下さい。

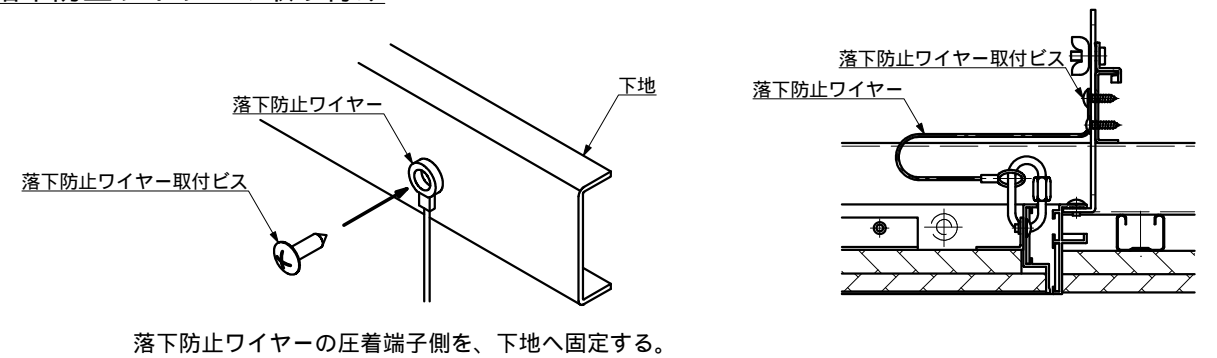
外枠の取り付け

⚠ 守って下さい

点検口の取り付けは、必ず長辺側に吊り金具を取り付けて下さい。
吊り金具は、外枠に加工してあります丸孔へ取り付けて下さい。(取付ピッチ450mm以内)
必ず吊り金具固定ビスを使用して吊り金具を固定して下さい。
外枠取付後、外枠W・H寸法(両端部・センター部)を計測し、反り等がないか確認して下さい。
また、対角寸法も計測し、ひし形でないか確認して下さい。

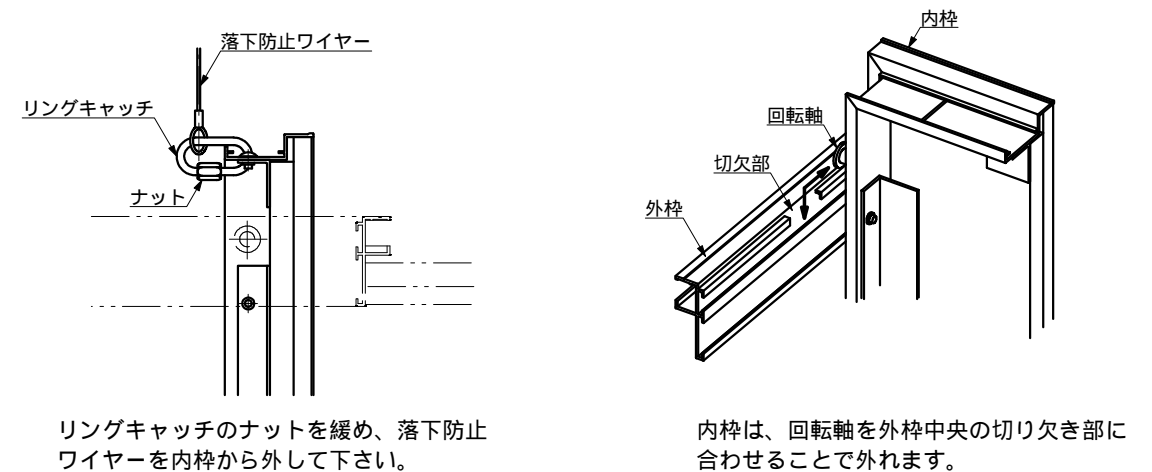


落下防止ワイヤーの取り付け



内枠の取り外し

内枠の取り付けは、逆の手順で行って下さい。



リングキャッチのナットを緩め、落下防止
ワイヤーを内枠から外して下さい。

内枠は、回転軸を外枠中央の切り欠き部に
合わせることで外れます。

⚠ 守って下さい

落下防止ワイヤーを取り付けたまま外枠から内枠を外し、ぶら下げた状態にしないで下さい。
内枠を外枠へ取り付けましたら、必ず落下防止ワイヤーを内枠へ取り付けして下さい。